

離婚準備チェックリスト

※離婚成立（着地点）時期を見据え、その半年～1年前には準備を始める。相手に話を切り出す前にチェック事項を確認する。

☑	チェック事項	確認ポイント
1	<input type="checkbox"/> 離婚のメリット・デメリットを確認した	離婚後に想定される経済面、子供の教育面の影響等
2	<input type="checkbox"/> 離婚後の生活設計につき、イメージを持っている	現在、無収入やパート勤務等の場合、正社員就業等しっかりした生活資金確保の手立てはあるか等
3	<input type="checkbox"/> 離婚することに後悔はない	終局の離婚判断基準は「自分に相手に対する愛情が残っているかどうか」である。「修復の余地はないか」自分自身の心に聞く。
4	<input type="checkbox"/> 離婚時の資金収支（出と入り）を把握した	財産分与・慰謝料等
5	<input type="checkbox"/> 離婚後の生活資金収支を検討した（不安はないか）	住居費等固定費や生活費の検討、離婚後の就職先や収入の目途値は
6	<input type="checkbox"/> 離婚後（別居時含め）の住まいは決めている	実家・公営住宅・賃貸マンション・現在の住居を自分の所有にする 等
7	<input type="checkbox"/> 離婚を希望する理由が明確である	離婚には相手の同意が必要である以上、相手を納得させる理由・曖昧な理由ではないこと が理由として重要
8	<input type="checkbox"/> 離婚理由に該当する証拠・資料を収集した	相手の合意が得られず、裁判での決着を想定する場合、離婚を求める者はその離婚理由を証拠によって証明する必要がある。※別表
9	<input type="checkbox"/> 以下の離婚条件につき、考えをまとめた <input type="checkbox"/> 財産分与 <input type="checkbox"/> 親権 <input type="checkbox"/> 養育費 <input type="checkbox"/> 面会交流 <input type="checkbox"/> 慰謝料 <input type="checkbox"/> 年金分割 <input type="checkbox"/> 通知義務 <input type="checkbox"/> 禁止事項 <input type="checkbox"/> 清算条項 <input type="checkbox"/> 離婚協議書の形	相手方の話し合いの前に、自分の考え（希望）として、必ず個別に整理しておく
10	<input type="checkbox"/> 子供の居住や預け先の目途はある	子供と同居し、自身が就業する場合の預け先等
11	<input type="checkbox"/> 子供の姓や戸籍のあり方	離婚後、子供の姓を変更するか否か
12	<input type="checkbox"/> 子供の転校等も検討した	教育環境を変更する必要があるか
13	<input type="checkbox"/> 離婚後の子供への公的な手当や支援策を確認した	自治体等の支援体制や制度
14	<input type="checkbox"/> 離婚後の必要な諸手続きを確認した	年金分割、健康保険等行政機関への届け出等
15	<input type="checkbox"/> その他	